



岡一だより

学区・保護者配付
平成26年10月30日
新潟市立岡方第一小学校
第11号

文化祭, ありがとうございます

図工主任 山内 幹子

10月26日(日)は、素晴らしい秋晴れに恵まれ、文化祭が行われました。大勢の保護者、地域の皆様からおいいただき、ありがとうございました。

文化祭でたくさんの方々に自分たちの作品を見ていただこうと、子どもたちは熱心に作品作りに取り組んできました。夏休み前から少しずつ取り組んできたクラスもあります。10月に入ってからは、どのクラスでも作品の仕上げに力を入れてきました。

そして、24日(金)には子どもたち全員の個性豊かな作品が並びました。子どもたち一人一人の思いが詰まった、世界に一つしかない大切な作品です。自分の作品がきれいに飾られているのを見た子どもたちの顔には、満足感があふれていました。

文化祭当日、保護者や地域の方が鑑賞される前に、全校児童が一斉鑑賞をしました。そこでは、「うまいなあ。」「すごくきれい。」など、友達の作品に感動する言葉が聞こえました。各学年の鑑賞カードには、「みんながにこにこして楽しそう。」「遠近がある。」「立体的にかけている。」など、「色」や「形」に関する感想がたくさん書かれていました。

自分の作品をほめてもらうことは、次の作品作りへの原動力になります。自信がつき次の挑戦への意欲を高めるのです。そこにこそ文化祭の意義があるのではないのでしょうか。そして、「がんばってよかった。」と最も強く思うのは、やはり家族からほめてもらった時です。家族のたくさんの賞賛の言葉が子どもたちに自信や意欲をもたせてくれます。ほめる時のポイントは、「ねらいにそった表現をほめる。」「その子らしい表現をほめる。」「過程や姿勢をほめる。」の3つです。文化祭の後のご家庭では、きらきらした瞳で次の作品作りに意欲をもった子どもたちの姿が増えたことでしょう。

どの子も自分の作品を大切に思い、愛着を感じています。ご家庭に持ち帰っても、ぜひ大切に飾ってあげてください。



<1年生>



<2年生>



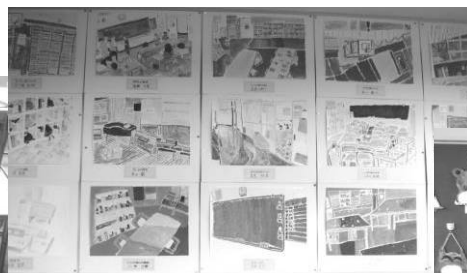
<3年生>



<4年生>



<5年生>



<6年生>



平成26年度 全国学力・学習状況調査について

6年生が4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果については、10月15日の学校便りの通りです。今回は、結果をさらに分析し、今後の取組について考えましたのでお知らせします。

【学力調査の平均正答率から】

- ＜国語A＞ 「漢字の読み・書き・故事成語」で市・全国の正答率をやや下回る設問がありました。
- ＜国語B＞ 「分かったことや疑問を整理してまとめて書く」「二つの詩を比べて読み、自分の考えを書く」など記述式の設問で正答率が高かったです。
- ＜算数A＞ 「数と計算」の項目で、どの設問も正答率が90%を越えています。他の項目と比較して「図形」の正答率はやや低くなっていました。
- ＜算数B＞ 「計算の方法」「長さの求め方」「理由」など自分の考えを記述する設問で正答率が高かったです。

【児童質問紙（学習・生活アンケート）から】

肯定的評価が高かった事項は以下のとおりです。

- 授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか
(岡一 94.5 県 88)
- 授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか
(岡一 94.5 県 83)
- 今回の国語・算数の問題について、解答を文章で書く問題にどのように解答しましたか。
全ての問題で最後まで解答を書こうと努力した
(国語：岡一 100 県 80.5
算数：岡一 88.9 県 82.5)

家庭学習にかかわる項目(家庭学習時間、予習・復習)や授業で学習内容をふり返る活動についての項目が、やや低い評価になっていました。

【今後の取組について】

授業では、自分の考えをまとめて書く活動を重視してきました。また、どんな設問に対しても最後まで書こうという子どもの意欲がとても高かったです。それがB問題の記述式の正答率の高さに表れたと考えます。今後も自分の考えを書く活動を重視していきます。

今年度、力を入れている「課題を提示する」と「まとめをしっかりとる」については、「課題」は示されていますが、「まとめ」「ふり返り」の活動がもう少しという結果でした。より一層、「課題」を明確にし、それに正対した「まとめ」のある授業を推進していきます。また、家庭学習については、「家庭学習強調週間」などの取組と関連させ、ご家庭の協力も得て、より充実した学習ができるようにしていきます。

10月27日(日)大成功の文化祭 ・文化芸術鑑賞会

今年は、マジシャン ピース さんを招き、マジックショーを鑑賞しました。

ピースさんは、国内外でのパフォーマンス修行の後、地元新潟県を中心に活動しています。

プロのファイヤーダンスパフォーマーとしてもイベントやお祭り等で活動中です。

今回は室内なので、不思議な水晶玉パフォーマンスやライトを使用した光のパフォーマンスで、私たちを不思議な世界へと案内してくれました。ピースさんのすばらしい演技に、子どもたちをはじめ、地域の方や保護者の皆様は、大きな拍手を送っていました。地域や保護者の皆様も百名以上参加して、子どもたちとの楽しい一時を過ごすことができました。



地域の皆様ありがとうございます。

マジックショーの次に、『地域の皆さんありがとう集会』を行いました。

学校田の稲作や、学校畑での野菜の栽培の支援をはじめ、授業での外部講師、学習支援、見学時の引率補助、施設の整備の支援、紅白玉作成等、地域の皆様からの多種多様な支援を受けて、日々の教育活動を行っています。本校の体験学習や地域を活用した学習はどの学校にも負けない内容と自負しています。それも全て地域の皆様の支援の賜と感謝しています。

この日は、各学年の代表が、自分たちが支援してもらって嬉しかったことを伝え、御礼をいいました。

最後に、校歌と『この星に生まれて』を、心を込めて歌いました。



＜御来賓の皆様へ、感謝の言葉を伝える子どもたち＞

